

観光社会資本の事例

テーマ	清水港一体となった賑わい空間創出への取り組み事例	
【施設の状況写真】		
 <p data-bbox="619 712 785 741">日の出ふ頭 遠景</p>	 <p data-bbox="874 421 1011 450">テルファー</p>	
<p>静岡県唯一の特定重要港湾である清水港は、物流機能の高度化はもちろんのこと、賑わい空間創出に向けた再開発も実施され、新たなマリンスポットとして活用されている。</p>	<p>昭和3年に臨港線の清水港駅に設置された木材積み込み機“テルファー”が修復され、日の出緑地公園の中で趣のある景観を形成している。</p>	
【施設の利用写真】		
 <p data-bbox="424 1070 584 1099">清水マリンパーク</p>	 <p data-bbox="810 1048 1046 1077">エスパルスドリームプラザ</p> <p data-bbox="746 1285 836 1314">人工海浜</p>	 <p data-bbox="1072 1120 1267 1149">伊豆～清水の定期船</p>
<p>清水港の新たな観光スポットの清水マリンパークにおいては、イベント広場、ボードウォーク、ヨットハーバーなどが整備され、多数の市民や観光客などに利用されている。</p>	<p>新たに建設された人工海浜が市民に親しまれていると共に、民間商業施設のエスパルスドリームプラザがオープンし、遠方からの観光客も多数訪れている。</p>	<p>伊豆半島と、清水港を結ぶ定期航路が就航し、伊豆方面への海の玄関口となっている。</p>
【観光資源としての利用状況】		
<p>静岡県唯一の特定重要港湾である清水港は、製造品出荷額等全国第3位の“ものづくり県”静岡県の重要な物流拠点として、また、マリンスポーツ等レジャーの拠点として等幅広い利用がなされてきました。</p>		
<p>平成3年度に始まった“みなと色彩計画”の取り組みをきっかけにした、市民に親しまれるみなとづくりに対する気運の高まりも相まって、清水港日の出地区の再開発が着々と進められ、イベント広場やボードウォーク、人工海浜などが整備されると共に、歴史的港湾施設であるテルファアの修復や、民間商業施設のオープンなど賑わいに向けた多彩な機能が整備され、清水港は内外の観光客が多数訪れるみなとに変化しています。</p>		

テーマ	清水港一体となった賑わい空間創出への取り組み事例
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 清水港（日の出地区）</p> <p>所在地 静岡県静岡市清水区</p> <p>事業名 清水港港湾環境整備事業</p> <p>事業主体 静岡県</p> <p>事業期間 S 6 3 ~ H 1 2</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>交流拠点</p> <p>緑地の整備、隣接する民間アミューズメント施設エスパルスドリームプラザの整備（港湾関係民活事業）さらには、昭和初期に建造された荷役施設が歴史的港湾施設として修復・保存されたことにより、新たな観光スポットとして県内外から年間400万人以上の人々が訪れるようになりました。</p> <p>また、伊豆半島と清水港を結ぶ海の玄関口として多数の観光客などに利用されています。</p> <p>このように魅力あるみなとづくりによって、清水港は「にぎわいと出会いの場」と「憩いと安らぎの場」として市民に親しまれると共に、「みなとまち清水」の活性化に貢献しています。</p>	
<p>【位置図】</p>  <div data-bbox="863 1279 1444 1473" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>現地への交通手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JR清水駅（東海道線）から徒歩15分 （駅より無料シャトルバス5分） ・ 東名高速道路・清水ICから約10分 </div>	
<p>【関連ホームページ】 静岡市役所HP http://www.city.shizuoka.jp/</p> <p>静岡県清水港管理局HP http://www.portofshimizu.com/</p>	